



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社

コード番号 4547 URL <http://www.kissei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神澤 陸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務管理部長

(氏名) 佐藤 公衛

TEL 0263-25-9081

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,473	△2.4	1,723	△16.6	2,127	△10.5	1,337	7.3
23年3月期第1四半期	15,860	0.6	2,066	22.5	2,376	8.4	1,246	0.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 791百万円 (771.6%) 23年3月期第1四半期 90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	24.87	—
23年3月期第1四半期	22.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	144,483	121,968	84.3	2,293.95
23年3月期	146,248	123,932	84.6	2,280.04

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 121,784百万円 23年3月期 123,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,200	0.7	2,900	4.2	3,300	11.8	2,100	44.9	39.56
通期	64,600	0.3	6,500	0.6	7,200	3.8	4,600	14.9	86.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	56,911,185 株	23年3月期	56,911,185 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,821,585 株	23年3月期	2,637,549 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	53,763,612 株	23年3月期1Q	54,275,040 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 追加情報	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(8) 重要な後発事象	11
4. 補足情報	12
(1) 販売実績	12
5. 補足説明資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制施策の進展に加え、国内外の企業間競争がより熾烈化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、東日本大震災等の影響による経済活動の抑制、企業におけるIT投資及び設備投資への慎重な姿勢や個人消費の低迷など、内需の停滞を背景に厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第1四半期の業績は以下のとおりとなりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減率(%)
売上高(百万円)	15,860	15,473	△2.4
営業利益(百万円)	2,066	1,723	△16.6
経常利益(百万円)	2,376	2,127	△10.5
四半期純利益(百万円)	1,246	1,337	7.3

医薬品事業の売上高は、134億2千4百万円(前年同期比7.0%減)となりました。昨年5月に新発売いたしました腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」をはじめとする新製品の育成に注力するとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしました。主に研究開発テーマの導出に係る契約金やマイルストーン収入などの技術料売上が減少いたしました。なお、昨年4月に承認申請いたしました糖尿病治療薬(ミチグリニドとボグリボースとの配合剤、開発番号KMV-0207)につきましても、本年4月に製造販売承認を取得いたしましたことから販売に向けた準備を進め、薬価基準収載後の本年7月22日に製品名「グルベス®配合錠」として新発売いたしました。また、欧州における前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン(一般名、日本製品名ユリーフ®)の技術導出先でありますレコルダッチ社(イタリア)では、昨年6月にドイツ国内において製品名「UROREC®」として新発売して以降、当会計期間におきましても引き続き欧州各国において発売ならびに発売に向けた準備を進めております。

その他の事業の売上高は、20億4千9百万円(前年同期比44.1%増)となりました。情報サービス業、物品販売業で減収となりましたものの、建設請負業におきまして増収となりました。

利益面では、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が減少いたしました。医薬品事業での技術料売上の減少による減収及びその他の事業での売上原価率の上昇などにより、営業利益及び経常利益は減益となりました。また、四半期純利益は前年同期に計上いたしました投資有価証券の評価損などの特別損失が減少いたしましたことなどにより増益となりました。

研究開発の状況につきましては、引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,444億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億6千5百万円減少しました。流動資産は商品及び製品が増加しましたが、受取手形及び売掛金、有価証券が減少したことにより、10億4千6百万円減少し888億5百万円となりました。固定資産は投資有価証券が時価評価により減少したことにより、7億1千9百万円減少し556億7千7百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は225億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千8百万円増加しました。流動負債は支払手形及び買掛金が減少しましたが、流動負債「その他」に含まれる未払費用が増加したことにより、2億3百万円増加し161億1千万円となりました。固定負債は64億4百万円となり、前連結会計年度末と比べ大きな増減はありません。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は1,219億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ自己株式が増加したことにより、19億6千4百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.6%から84.3%となりました。

2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より2億3千2百万円減少し、当第1四半期連結累計期間末では499億2千1百万円（前連結会計年度末比0.5%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、その他流動資産の増加、及びその他流動負債の減少などの資金の減少要因はありましたが、法人税等の支払額が減少したほか、売上債権が減少したことなどにより前年同四半期に比べ10億7千7百万円増の28億9千1百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出が減少したことなどにより前年同四半期に比べ4億3千3百万円支出減の1億8千2百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、自己株式の取得による支出が増加したことなどにより前年同四半期に比べ22億1千6百万円支出増の29億4千1百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月10日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,115	23,370
受取手形及び売掛金	23,012	22,240
有価証券	27,500	26,799
商品及び製品	5,280	6,112
仕掛品	1,517	1,091
原材料及び貯蔵品	4,212	4,053
繰延税金資産	2,327	2,451
その他	2,900	2,696
貸倒引当金	△17	△11
流動資産合計	89,851	88,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,271	36,365
減価償却累計額	△24,651	△24,872
建物及び構築物（純額）	11,619	11,492
土地	13,367	13,208
建設仮勘定	72	264
その他	13,738	13,713
減価償却累計額	△11,700	△11,726
その他（純額）	2,037	1,987
有形固定資産合計	27,096	26,952
無形固定資産	1,378	1,239
投資その他の資産		
投資有価証券	24,434	23,721
繰延税金資産	2,171	2,460
その他	1,363	1,355
貸倒引当金	△47	△52
投資その他の資産合計	27,922	27,485
固定資産合計	56,396	55,677
資産合計	146,248	144,483

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,228	4,822
短期借入金	2,325	2,191
未払法人税等	1,104	903
賞与引当金	2,127	1,096
その他の引当金	795	604
その他	4,326	6,491
流動負債合計	15,907	16,110
固定負債		
長期借入金	1,768	1,723
退職給付引当金	3,830	3,874
役員退職慰労引当金	118	121
資産除去債務	114	115
その他	578	569
固定負債合計	6,409	6,404
負債合計	22,316	22,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,254	24,254
利益剰余金	77,796	78,210
自己株式	△4,339	△6,172
株主資本合計	122,067	120,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,678	1,135
その他の包括利益累計額合計	1,678	1,135
少数株主持分	186	183
純資産合計	123,932	121,968
負債純資産合計	146,248	144,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	15,860	15,473
売上原価	4,769	5,443
売上総利益	11,090	10,029
返品調整引当金戻入額	62	68
返品調整引当金繰入額	73	20
差引売上総利益	11,080	10,077
販売費及び一般管理費	9,014	8,353
営業利益	2,066	1,723
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	328	309
有価証券評価益	—	62
その他	47	49
営業外収益合計	393	434
営業外費用		
支払利息	11	10
有価証券評価損	63	—
為替差損	4	12
その他	2	7
営業外費用合計	82	31
経常利益	2,376	2,127
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
投資有価証券評価損	237	—
減損損失	2	158
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	110	—
その他	13	6
特別損失合計	362	165
税金等調整前四半期純利益	2,018	1,961
法人税、住民税及び事業税	1,135	687
法人税等調整額	△357	△60
法人税等合計	777	627
少数株主損益調整前四半期純利益	1,241	1,334
少数株主損失(△)	△5	△2
四半期純利益	1,246	1,337

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,241	1,334
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,150	△542
その他の包括利益合計	△1,150	△542
四半期包括利益	90	791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96	794
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,018	1,961
減価償却費	715	609
引当金の増減額 (△は減少)	△1,081	△1,175
減損損失	2	158
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	110	—
受取利息及び受取配当金	△345	△321
支払利息	11	10
為替差損益 (△は益)	1	0
有価証券評価損益 (△は益)	63	△62
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1	—
固定資産処分損益 (△は益)	13	6
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	237	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△411	772
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△255	△246
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	600	33
仕入債務の増減額 (△は減少)	△305	△405
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,224	2,155
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△862	△7
その他	0	△0
小計	3,732	3,490
利息及び配当金の受取額	322	299
利息の支払額	△13	△12
法人税等の支払額	△2,228	△886
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,813	2,891
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△31	△31
定期預金の払戻による収入	54	44
特定金銭信託の払戻による収入	41	35
有形固定資産の取得による支出	△800	△446
有形固定資産の売却による収入	6	2
国庫補助金等受入による収入	159	159
無形固定資産の取得による支出	△80	△29
投資有価証券の取得による支出	△14	△0
投資有価証券の売却及び償還による収入	36	17
貸付けによる支出	△53	△26
貸付金の回収による収入	67	97
長期前払費用の取得による支出	△0	△0
その他	0	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△615	△182

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100	—
短期借入金の返済による支出	△8	△133
長期借入れによる収入	115	—
長期借入金の返済による支出	△45	△45
リース債務の返済による支出	△16	△6
自己株式の取得による支出	△1	△1,833
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△868	△922
財務活動によるキャッシュ・フロー	△724	△2,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	471	△232
現金及び現金同等物の期首残高	48,681	50,153
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,152	49,921

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		その他（注） （百万円）	合計 （百万円）
	医薬品 （百万円）	計 （百万円）		
売上高				
外部顧客への売上高	14,438	14,438	1,422	15,860
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	2	967	970
計	14,440	14,440	2,390	16,830
セグメント利益又は損失（△）	2,055	2,055	△9	2,045

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	2,055
「その他」の区分の利益	△9
セグメント間取引消去	22
固定資産の調整額	1
その他の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,066

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		その他（注） （百万円）	合計 （百万円）
	医薬品 （百万円）	計 （百万円）		
売上高				
外部顧客への売上高	13,424	13,424	2,049	15,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,007	1,007
計	13,424	13,424	3,056	16,480
セグメント利益又は損失（△）	1,835	1,835	△137	1,697

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	1,835
「その他」の区分の利益	△137
セグメント間取引消去	14
固定資産の調整額	8
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業利益	1,723

（7）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（8）重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業						
その他代謝用薬	1,422	9.0	1,775	11.5	352	24.8
神経系用薬	806	5.1	644	4.2	△161	△20.1
感覚器官用薬	649	4.1	556	3.6	△93	△14.4
循環器官用薬	2,448	15.4	2,231	14.4	△217	△8.9
消化器官用薬	736	4.6	730	4.7	△6	△0.8
ホルモン・泌尿生殖・ 血液体液用薬	4,008	25.3	4,192	27.1	184	4.6
アレルギー用薬	552	3.5	484	3.1	△67	△12.3
その他	3,813	24.0	2,809	18.2	△1,004	△26.3
報告セグメント計	14,438	91.0	13,424	86.8	△1,014	△7.0
その他の事業	1,422	9.0	2,049	13.2	626	44.1
合計	15,860	100.0	15,473	100.0	△387	△2.4
(うち輸出高)	(1,579)	(10.0)	(578)	(3.7)	(△1,000)	(△63.4)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

5. 補足説明資料

(1) 連結決算概要

(百万円)

項目	平成23年3月期		平成24年3月期			
	第1四半期	通期	第1四半期	前同比	第2四半期 累計予想	通期予想
売上高	15,860	64,393	15,473	△ 2.4%	31,200	64,600
営業利益 (売上高比%)	2,066 (13.0)	6,463 (10.0)	1,723 (11.1)	△ 16.6%	2,900 (9.3)	6,500 (10.1)
経常利益 (売上高比%)	2,376 (15.0)	6,936 (10.8)	2,127 (13.7)	△ 10.5%	3,300 (10.6)	7,200 (11.1)
当期純利益 (売上高比%)	1,246 (7.9)	4,004 (6.2)	1,337 (8.6)	7.3%	2,100 (6.7)	4,600 (7.1)
販売費及び一般管理費 (うち研究開発費) (売上高比%)	9,014 (3,213) (20.3)	35,432 (12,037) (18.7)	8,353 (2,406) (15.5)	△ 7.3% (△ 25.1%)	18,000 (5,700) (18.3)	36,000 (11,900) (18.4)
輸出高	1,579	2,647	578	△ 63.4%	850	1,640

(2) 主要医薬品売上高

(百万円)

製品名	平成23年3月期		平成24年3月期			
	第1四半期	通期	第1四半期	前同比	第2四半期 累計予想	通期予想
排尿障害改善薬 ユリーフ	2,276	9,723	2,666	17.1%	5,260	11,060
糖尿病治療薬 グルファスト	1,322	5,160	1,194	△ 9.7%	2,550	5,100
糖尿病治療薬 グルベス	-	-	-	-	180	540
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	250	990	262	4.6%	550	1,150
腎性貧血治療薬 エポエチンアルファBS注JCR	99	1,251	580	482.8%	1,530	3,680
高脂血症治療薬 ベザトール	2,002	7,459	1,846	△ 7.8%	3,500	6,890
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	1,131	4,627	1,052	△ 7.0%	2,280	4,400
脳循環改善薬 キサンボン	446	1,697	384	△ 13.8%	810	1,530
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	373	2,665	356	△ 4.7%	890	2,140
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	466	1,911	417	△ 10.6%	920	1,830
気管支喘息治療薬 ドメナン	86	312	67	△ 21.6%	140	280
パーキンソン病治療薬 カバサル	726	2,568	572	△ 21.1%	1,220	2,310
血液凝固阻剤 フラグミン	249	837	150	△ 39.6%	350	650
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンTG点眼液	244	874	173	△ 29.3%	380	740
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	177	805	156	△ 12.1%	400	800
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン	173	647	166	△ 3.6%	320	630

(3) 新薬開発状況(自社)

(平成23年8月現在)

開発段階	製品名／ 一般名／ 開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
第Ⅲ相	グルファスト® ／ミチグリニド	創製品	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加※1
第Ⅱ相	KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン(TRH)作用	
	シロドシン／ KSO-0400	創製品	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用	1日1回投与
	オザグレール／ KCT-0809	テイカ製薬共同開発	ドライアイ	角結膜上皮障害修復作用	
	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
第Ⅱ相準備中	ユリーフ® ／シロドシン	創製品	尿路結石症	α1A受容体拮抗作用	効能追加
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイズ・エー・シー、 東京大学、科学技術振興機構	悪性中皮腫	抗CD26ヒト化モノクローナル抗体	治験実施地域： フランス
第Ⅰ相	PA21	導入品／ビフォーファーマ(スイス)	透析時高リン血症	リン吸着作用	

※前回公表時(平成23年5月)からの変更点: KLH-2109…第Ⅰ相→第Ⅱ相、ユリーフ(尿路結石症)…新規記載

※1: ビグアナイド系薬剤、DPP-4阻害剤との併用療法

(4) 新薬開発状況(導出)

(平成23年8月現在)

開発段階	一般名／ 開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド (mitiglinide)	エーザイ(日本)	アセアン(10カ国) ^{※1}	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン (silodosin)	第一三共(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
		エーザイ(日本)	アセアン(10カ国) ^{※2} 、インド、スリランカ		
第Ⅲ相	ミチグリニド (mitiglinide)	USV(インド)	インド	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅱ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β 2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KGA-3235	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病	SGLT1阻害作用
	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	COPD	β 2受容体刺激作用

※前回公表時(平成23年5月)からの変更点: KGA-3235(大日本住友製薬)…開発中止により削除

※1: 発売: タイ、承認: フィリピン、申請中: 2カ国、申請準備中: 5カ国

※2: 申請中: アセアン2カ国